

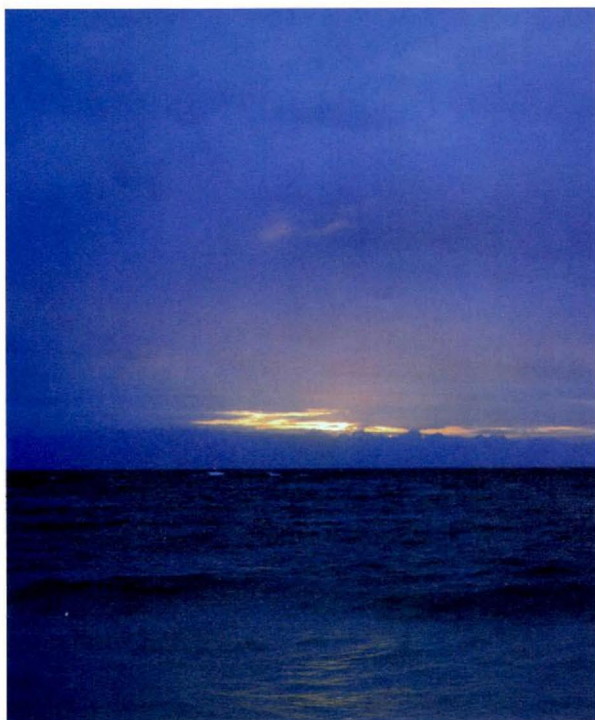
大井実の

BOOKな話

福岡市内で書店『ブックス  
キューブリック』をいとなむ  
大井実さんの、本のある日  
常をつれづれに。

撮影／川上信也

## 深まりゆく秋に、あえて触れてみたい 暗く冷たい、クールなアート作品



「深まる秋。いつもなら心温まる一冊  
をご紹介しますところですが、今回はあ  
えて間違の、クールなアート作品を選  
んでみました。」

私たちの住む九州にも、世界的に活  
躍する芸術家があります。版画家で彫刻  
家の浜田知明氏。今年で96歳のご高齢  
ながら、現在も出身地である熊本で創  
作活動を続ける偉大なアーティストで  
す。作品はイタリアやイギリスなどで  
も高く評価されていますが、日本では  
知らない方も多岐にわたります。

圧倒的な獨創性にあふれる浜田氏の  
作品の特徴は、自身の戦争体験が色濃  
く表現されているところ。代表作であ  
る「初年兵哀歌シリーズ」を見れば一  
目瞭然です。15点の銅版画の中に凝縮  
された、自身の戦争に対する強い憎し  
みや悲しみを、浜田氏は空虚な表情の  
初年兵の姿で表しています。井戸の底  
のように暗く冷たく、金属的なその作  
風。心にすしりとのかかってくる重

『よみがえる風景』  
浜田知明／求龍堂／3,675円



浜田知明 よみがえる風景

『Kind of Blue』

マイルス・デイビス  
※版権の都合により、ジャ  
ケット写真の掲載は控えて  
います。

たいイメージは、見る人によっては違和  
感を感じてしまうこともあるでしょう。  
けれども浜田氏は、一見救いのないよう  
にも見える作品に、個性的なブラックユ  
ーモアを織り交ぜ、戦争への痛烈な批  
判を表現しているのです。氏の作品の  
数々をぜひ「よみがえる風景」で触れ  
てみてください。

ちなみに私は20年ほど前に大阪で初  
めて浜田氏の作品展を見ましたが、強  
烈なインパクトを受け、その場で高額  
な画集を買ったことを覚えています。

アルバムは、おなじみのマイルス・  
デイビスの「カインド・オブ・ブルー」  
です。上質な抽象画を眺めているよう  
なクールなジャズは、ウイスキーでも  
飲みながら自分の内面に降りていき  
たい秋の夜にぴったりです。

私の中でこのアルバムは、ジャズを  
超えたアート作品的な位置づけ。冷た  
さの中に体温を感じる、浜田氏の作品  
に通じるところがあるように思います。